

政策環境建設常任委員会 議事次第

令和6年8月20日(火)

午後1時30分～

於：第2委員会室

1 開 会

2 所管事項の調査

「少子高齢化社会における地域公共交通の在り方について」

参考人：龍谷大学 文学部 歴史学科

教授 井上 学 氏

3 その他

4 閉 会

政策環境建設常任委員会 出席要求理事者名簿  
(8月20日)

【建設交通部】	
建設交通部長	石 井 宏 明
建設交通部副部長 (監理課長事務取扱)	白 波 瀬 衛
建設交通部理事 (交通政策担当)	八 田 直 哉
交通政策課長	笹 井 淳

( 計 4 名 )

# 少子高齢化社会における 地域公共交通の在り方について

---

令和6年8月  
建設交通部

---

# 目次

- ①地域公共交通を取り巻く現状・課題  
人口減少時代への突入  
公共交通の利用状況の推移  
公共交通の課題（運転士不足・2024年問題）
  
- ②地域交通網の再編・地域公共交通計画の策定  
地域公共交通のマスタープランの策定  
（JR山陰本線（園部～綾部）、JR関西本線（加茂以東）、京都丹後鉄道）
  
- ③新たな交通モードの立ち上げ・公共交通の利用促進施策  
ニーズに応じた交通モードへの転換  
地域等と連携した利用促進、観光誘客
  
- ④今後の交通政策

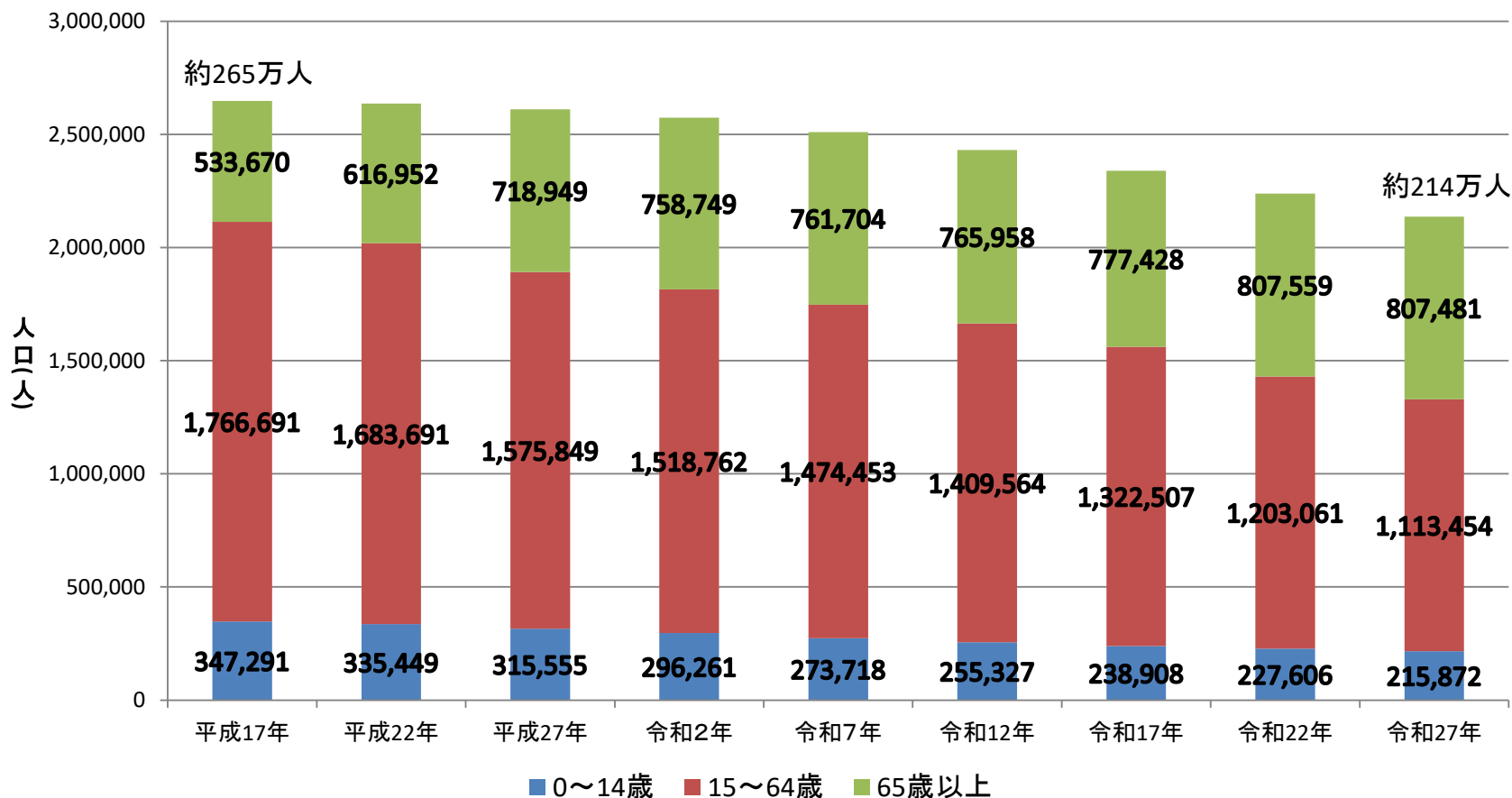


# 地域公共交通を取り巻く現状・課題

## ■人口減少時代への突入

- 今後、人口減少が進み、令和27年の推計人口は、平成17年の約80%の214万人
- 特に、14歳以下、15歳から64歳の令和27年推計人口は、平成17年の6割に減少

➔人口減少に伴う利用者の減少により、公共交通を取り巻く環境は厳しくなっている。

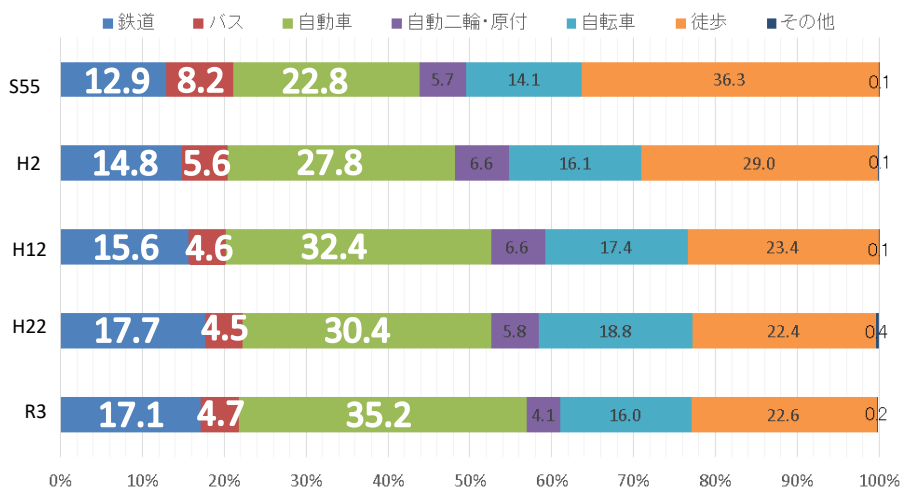


# 地域公共交通を取り巻く現状・課題

## ■ 府内全域及び地域ごとの公共交通利用状況

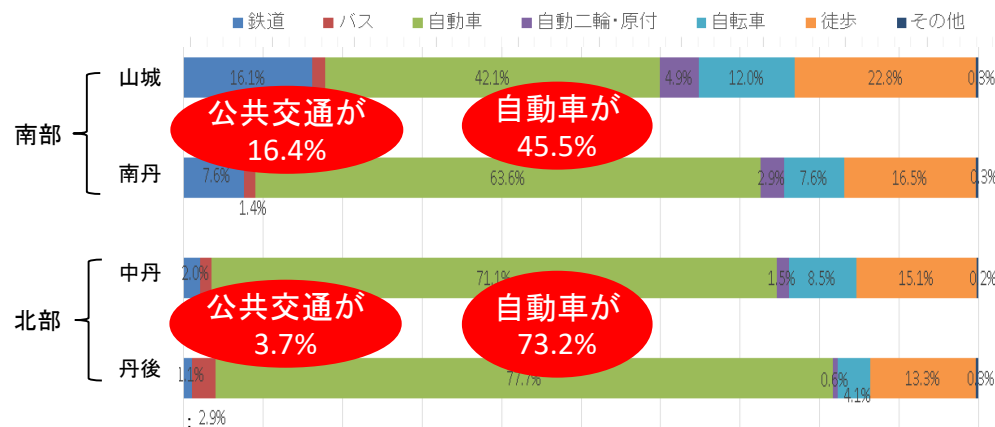
- モータリゼーションの進展に伴い、自家用車割合が増加傾向。
- 南部地域の自動車分担率は**45.5%**、公共交通機関(鉄道、バス)分担率は**16.4%**
- 北部地域の自動車分担率は**73.2%**、公共交通機関(鉄道、バス)分担率は**3.7%**

交通手段別分担率(京都府 平日)



出典:近畿圏パーソントリップ調査(R3)

地域別交通手段別分担率(京都府 平日)



京都市は除く。

山城:宇治市、城陽市、向日市、長岡京市、八幡市、京田辺市、木津川市、大山崎町、

久御山町、井手町、宇治田原町、笠置町、和東町、精華町、南山城村

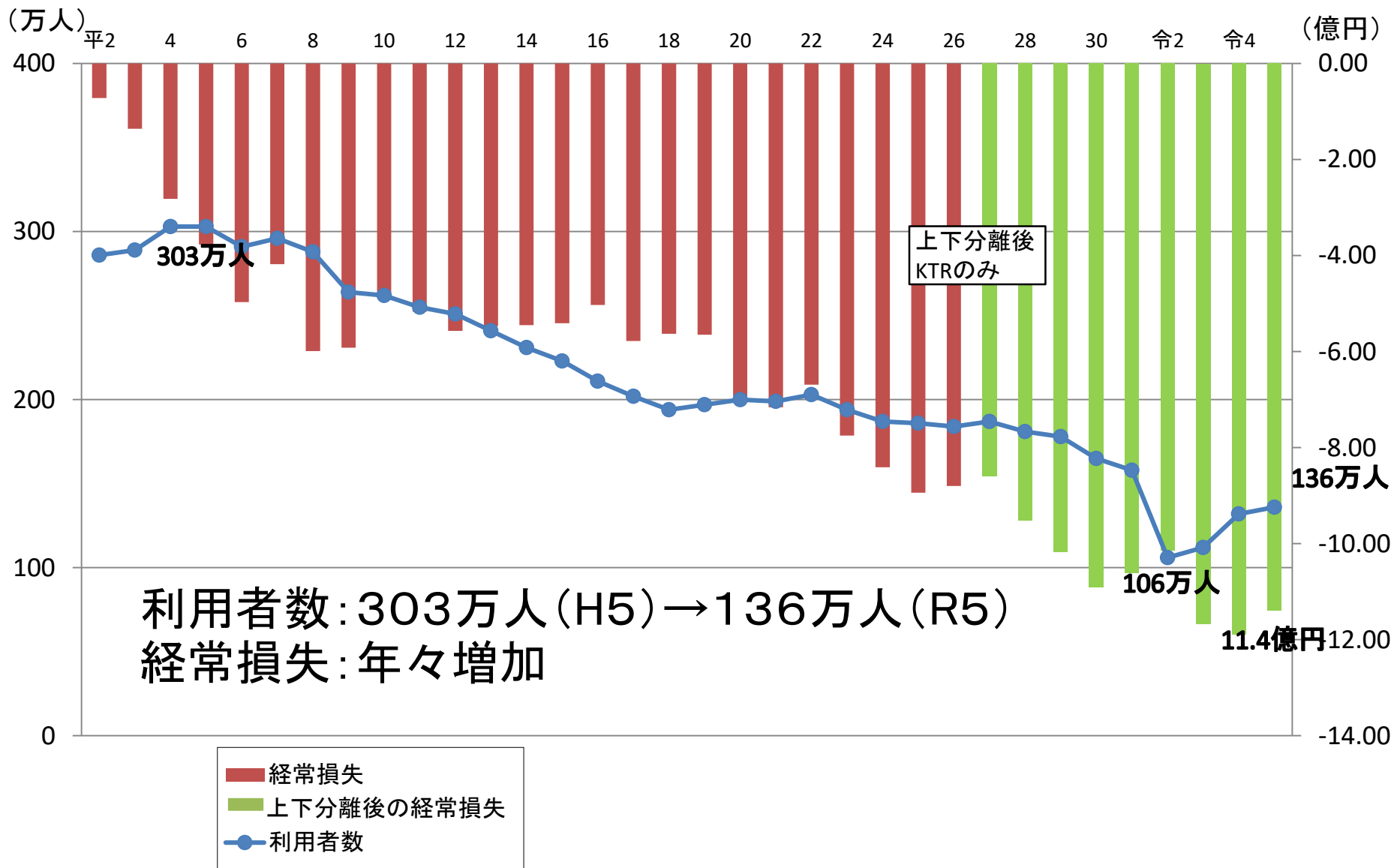
南丹:亀岡市、南丹市、京丹波町

中丹:福知山市、舞鶴市、綾部市

丹後:宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町

# 地域公共交通を取り巻く現状・課題

## 京都丹後鉄道の利用者数と経常損失の推移



# 地域公共交通を取り巻く現状・課題

## ■ 深刻な運転士不足

### <バス事業者の減便等の状況（令和6年）>

- 令和6年3月～
  - ・バス会社：京阪京都交通（京都市、亀岡市）
  - ・内 容：減便
- 令和6年5月～
  - ・バス会社：京阪バス（京都市、八幡市、京田辺市）
  - ・内 容：減便
- 令和6年6月～
  - ・バス会社：丹後海陸交通（福知山市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町）
  - ・内 容：減便及び廃止

## ■ 2024年問題

- ・運転士が勤務を終えてから次の始業まで取る休憩時間について改正（厚労省告示）  
対象：バス・タクシー・トラック運転手（令和6年4月1日～）

	現行	改正後（R6.4～）
1日の拘束時間	原則13時間以下 最長16時間まで延長可	原則13時間以下 最長15時間まで延長可 年間の総拘束時間3,300時間未満
1日の休憩時間 (勤務間インターバル)	8時間以上〔義務〕	9時間以上〔義務〕 11時間以上〔努力義務〕


従業員ドライバーの勤務させることができる時間数の減少




# 地域交通網の再編・地域公共交通計画の策定

## 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律

### 平成19年 法制定

- ・市町村が主体となって幅広い関係者の参加による協議会を設置
  - ・地域公共交通の維持・確保や利便性の向上に取り組むことを推進する制度を整備
- 

### 平成26年 改正

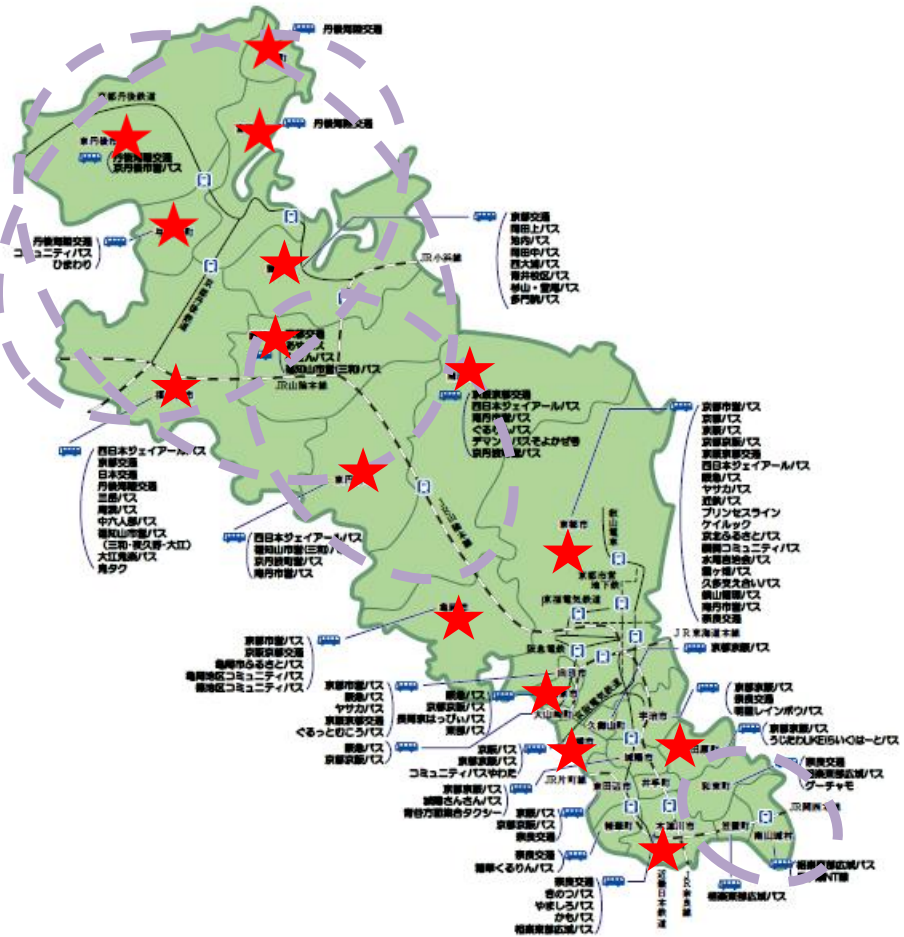
- ・まちづくりと連携し、面的な公共交通ネットワークの再構築を図る
  - ・「地域公共交通網形成計画」を法定計画とし、バス路線の再編等を促す
  - ・主体が地方公共団体となり、都道府県も市町村と連携した計画策定が可能に
- 

### 令和2年 改正

- ・「地域公共交通網形成計画」を「地域公共交通計画」と改め、作成を努力義務化
- ・地域ごとに、バス、タクシーの労働力確保とサービスの維持を図り、特に過疎地域などでは、地域の輸送資源を総動員して移動ニーズに対応する

# 地域交通網の再編・地域公共交通計画の策定

山陰本線(園部～綾部)、関西本線(加茂以東)、京都丹後鉄道においては、鉄道を基軸とした広域的な地域公共交通計画であるため、京都府も参画して計画を策定。その他、15市町で市町単独の計画を策定。



## 京都丹後鉄道沿線地域公共交通計画

【R5策定】

(京都府、兵庫県、福知山市、舞鶴市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町、豊岡市)

## 京都北部連携都市圏地域公共交通計画

【R3策定】

(福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町)

## JR山陰本線(園部～綾部)沿線地域公共交通計画

【R3策定】

(京都府、綾部市、南丹市、京丹波町)

## JR関西本線(加茂以東)沿線地域公共交通計画

【R3策定】

(京都府、笠置町、和束町、南山城村)

## ★単独の地域公共交通計画策定済み(15市町)

京都市、福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、亀岡市、長岡京市、八幡市、京丹後市、南丹市、木津川市、京丹波町、宇治田原町、伊根町、与謝野町

# JR山陰本線(園部～綾部)沿線地域公共交通計画

## 計画概要

- 対象区域：綾部市（一部）・南丹市（一部）・京丹波町
- ※JR山陰本線（園部～綾部）に関連する区域
- 策定者：京都府・綾部市・南丹市・京丹波町
- 策定年度：令和3年度
- 対象期間：令和8年度までの5年間

## 計画内容

### ■ 公共・公共交通の空白地や不便な地域での新たな移動手段の導入

- 自家用有償運送「やまびこ号」の運行開始（綾部市）



### ■ 快適に待つことができる駅の整備

- 胡麻駅に子ども用プレイマットを整備（南丹市）



### ■ 公共交通体系の骨格イメージ

### ■ 区域内をシームレスに移動できる仕組みづくり

- JR山陰本線&路線バス共通パスの発行



### ■ 来訪者が広域的に周遊できる交通手段や運賃施策の導入

- もうひとつの京都周遊パスの発行











## ■社会資本整備総合交付金を活用した鉄軌道整備

### 事業概要

- 地域づくりの一環として、利便性、生産性、持続可能性の高い地域公共交通ネットワークへの再構築を実現するため、地域等と連携しつつ、地域公共交通の形成に必要な施設整備等を行う事業に対し、事業費の1/2を上限に国が交付(令和5年度から対象)

### 活用事業



法面固定化



道床砕石化



車両更新



橋梁補強

# 新たな交通モードの立ち上げ・公共交通の利用促進施策①

## 京丹後市 <ささえ合い交通>

- 住民ボランティアがドライバーとして、自分が所有する自家用車を使って地域住民や観光客等を運ぶ公共交通
- 予約・配車には、スマートフォンでUber(ウーバー)のアプリを使ってマッチング(配車ー乗車)を行うICTを活用した先進的なシステムを導入

運行主体	NPO法人 気張る！ふるさと丹後町
運行区域	・乗車は丹後町、降車は京丹後市及び伊根町 ・乗車は弥栄病院及び伊根町、降車は丹後町[当日の丹後町からの帰路に限る]
運賃	最初の1.5kmまで480円、以遠は120円/kmを加算
支払方法	現金、クレジットカード支払い
運行時間	午前8時～午後8時(年中無休)
配車方法	・スマートフォンのUber(ウーバー)アプリを使い即時配車(事前予約は不可)。電話配車も可能。
ドライバー	地元住民(16名、ボランティア)2023.7現在
車両	ドライバーが所有する自家用車(マイカー)を利用 【公共交通空白地有償運送】



# 新たな交通モードの立ち上げ・公共交通の利用促進施策②

## 南山城村 <村タク>

運行主体	やまなみ交通運営協議会 自家用有償運送(公共交通空白地有償運送)
運行時間	午前6時30分～午後7時 ※予約制(前日午後5時まで) 平日のみ
運行地域	南山城村内、村内～笠置町内、村内～木津駅周辺、村内～伊賀市(一部)
運賃	村内:300円/人、村内在住の小学生から高校生は200円/人 村内～笠置町内:500円/人、 村内～木津駅:3,000円/台、村内移住者の一人利用に限り2,000円/台 村内～伊賀市(一部):500円/人



## 福知山市 <鬼タク>

- 福知山市大江町において、地域住民がドライバーを担い、タクシー事業者が運行管理・車両整備管理・予約受付などを行う、**京都府内初の「事業者協力型有償運送」**

運行主体	大江まちづくり住民協議会(運行管理:有限会社慶和(ふく福タクシー))
運行形態	自家用有償運送(公共交通空白地有償運送)
路線・区域	【生活利用】福知山市大江町内全域を区域運行 【観光利用】大江駅から観光地を結ぶ定路線運行
運賃・運行日	【生活利用】料金:片道400円、運行日:月曜日～土曜日 【観光利用】料金:片道800円、運行日:土・日・祝日





# 新たな交通モードの立ち上げ・公共交通の利用促進施策③

## 酒蔵めぐりスタンプラリー、城・城跡めぐりスタンプラリー

- バス事業者である丹後海陸交通と連携して海の京都エリアの酒造や、森の京都エリアの観光施設をめぐる周遊バスツアーを実施

主 体	西日本旅客鉄道株式会社
期 間	令和5年9月16日～令和5年10月27日
事業内容	JR 西日本の統合型MaaSアプリWESTERを活用し、各スポットを訪れ、スマートフォンによるチェックインによるスタンプラリー
実 績	参加登録者数(ダウンロード数):延べ9,568人



## 地元高校生との連携による新しい切符回収箱の製作

- 地元高校生と鉄道事業者が連携して切符回収箱を改修。新たな回収箱は丹鉄の観光列車「あかまつ号」、「くろまつ号」、「あおまつ号」をモチーフに作成。

主 体	府立峰山高等学校
作成年度	令和5年度
設置 駅	宮舞線及び宮豊線の18駅



# 新たな交通モードの立ち上げ・公共交通の利用促進施策④

## 丹鉄あかまつ号でゆく 「絶景で乾杯列車」

- 京都丹後鉄道と地元酒蔵「ハクレイ酒造」と連携し、京都・丹後地域の絶景と地酒を楽しむ周遊イベントを実施。

主 体	京都丹後鉄道、ハクレイ酒造株式会社
期 間	令和4年7月30日～令和4年8月11日
事業内容	地元酒蔵と連携し、観光列車を活用した観光誘客事業



地元酒蔵『ハクレイ酒造』とコラボした「Enjoy SAKE プロジェクト」

## 丹鉄サイクルトレイン

- 天橋立や伊根の舟屋群など数々の絶景スポットが広がっている海の京都エリアにおいて、自転車で周遊できるよう自転車の持ち込みが可能なサイクルトレインを令和4年度に整備。

主 体	京都丹後鉄道
期 間	令和4年度～
実 績	延べ150名が利用(R5年度末時点) ＜利用者の声＞サイクリングのコース設定の幅が増えて嬉しい



## 鉄道・バス等の公共交通

府民の日常生活や経済活動を支え、府域の将来の発展を担う基盤



人口減少や高齢化の急速な進展、運転士不足や新技術の導入等、府域の公共交通を取り巻く状況を踏まえ、「京都府総合計画」において、公共交通を「成長・交流・情報・暮らしの基盤づくり」として位置付け

- ◆ 広域高速交通ネットワークの整備
  - ◆ 幹線鉄道ネットワークの整備と地域鉄道の維持・確保
  - ◆ 地域公共交通ネットワークの確保
- に引き続き取り組んでいく。